


中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】 M-51

申請日	2026/2/13	承認日	2026/4/10	委員長	印
レジメン登録日	2026/6/1	仮承認日		承認者	印

PerTra(sc) 術後維持	病名	乳癌	外科	提出医	Dr
対象	HER2陽性の乳癌患者(リンパ節転移陽性) 術前もしくは術後補助でPerTra(sc)を行っていた患者				

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 div. iv. po等	投与スケジュール (日)														
			1	5	8	10	15	20	25	30							
フェスゴ配合皮下注IN(Per+Tra)	Per1200mg+Tra600mg/body	SC	○														
フェスゴ配合皮下注MA(Per+Tra)	Per600mg+Tra600mg/body	SC														○	

投与間隔・休薬期間等: 21日=1コース 

最大14コースまで 1コース

術前でケモ+フェスゴを行っていた場合、術後はPer+Tra術後維持を行う。
術前・術後で投与期間が分かれる場合は、その合計で12ヶ月(最大18コースまで)

【投与処方例 (前投薬など)】

※フェスゴは「IN」=初回導入、「MA」=維持投与量であり、規格の注意をすること。

Day1(初回量)

- ① フェスゴ配合皮下注IN /皮下注 8分(大腿部に)

Day1(2コース目以降の維持量)

① フェスゴ配合皮下注MA /皮下注 5分(大腿部に)

【投与間隔と投与量について】

- ・ 前回投与日より6週間未満の時、フェスゴMA(維持投与量)を投与する。
- ・ 前回投与日より6週間以上の時、フェスゴIN(初回導入)を投与し、次回以降にフェスゴMAを投与する。

【ペルツズマブdiv+トラスツズマブdivからの切り替えについて】

- ・ ペルツズマブdiv+トラスツズマブdivの投与日より6週間未満の時、フェスゴMA(維持投与量)を投与する。
- ・ ペルツズマブdiv+トラスツズマブdivの投与日より6週間以上の時、フェスゴIN(初回導入)を投与し、次回以降にフェスゴMAを投与すること。

【フェスゴからペルツズマブdiv+トラスツズマブdivの切り替えについて】

- ・ フェスゴの直近投与日より6週間未満の時、維持投与量のPer420mg+Tra6mg/kgを投与する。
- ・ フェスゴの直近投与日より6週間以上の時、初回投与量のPer840mg+Tra8mg/kgを投与する。次回以降はPer+Traは維持量で投与すること。

参考資料： フェスゴ電子添文、インタビューフォーム、適正使用ガイド